

ウールマーク品質基準

品質基準 AM-2 : 2016

Pure Merino Wool

製品

- **Pure Merino Wool** は、本品質基準に記載された条件を満たすすべてのウールマーク認証アパレル製品に適用される。
- **Pure Merino Wool** は、ウールマークブレンドまたはウールブレンド・ブランド製品では使用してはならない。

品質基準

取扱表示：製品の取扱表示（言葉またはシンボル）が「ドライクリーニング」および「手洗い」の両方である場合、その製品は両方の表示要件を満たさなければならない。

Pure Merino Wool の品質基準

製品は、品質基準「AW-1：平織り、パイル織り、プレスフェルト・アパレル製品」または「AK-1：ウールマーク・ラベルの付いたニットアパレル製品」のすべての要件を満たさなければならない。

特性	試験方法	要件
羊毛混用率	155	新毛 100%
平均羊毛繊維直径（ μm ：以下）	TM22、23、24	22.50

- この表は、必ず下記の注と併せて読むこと。

注

1. ウールマーク TM22、TM23、TM24：平均繊維直径

- 平均繊維直径は、完成アパレル製品から採取した糸（または該当する場合は繊維）から判定される。Pure Merino Wool の平均繊維直径の絶対限界 $22.5\mu\text{m}$ は、要求される最大値が $22\mu\text{m}$ であり、測定時の許容誤差が $0.5\mu\text{m}$ であることを表す。
- 織物製品では、少なくとも1つの柄全体に含まれるすべての糸を含め、経糸および緯糸を含む複合試験片を評価しなければならない。試験の実施に十分な標本を用意するために2つ以上の柄のリピートが必要である場合は、その試験標本に完全なリピート数の柄を入れること。
- 編物製品では、すべての糸タイプを含む複合試験片は、織物の中で使用される割合に応じて評価する。
- 繊維直径要件（試料採取および試験許容範囲を含む）は、最終製品段階で適用される。平均繊維直径は、繊維加工時における微細繊維の選択的喪失および染色効果の結果として大きくなる可能性がある。特定の環境でどの程度の変化が起こるかは分かっていないが、最終製品要件を満たすには、原料段階で $21\mu\text{m}$ （アパレル）に近い直径の羊毛を選ぶことを推奨する。
- 異議が生じた場合は、ウールマーク TM24 の結果を承認しなければならない。